

年表心控

安政六巳未
翁延元

090
132

古史元唐律

十日之日之利也

所出者後因之古律也

記曰律也

律之始

古之律

但之度月也

時多之也

方以通也

律封自也

律封自也

二日律也

律也

一 五物、錦中表所結年

和言多短

一 或表、子書、五身人

和江宗、後布三、因四堂

江海有結也好

卷戶行、以爲連款

也難子也

一 喜乞、梅門、之病

茅刈、梅枝、是界

須存也、以行言

一 守也、里也、始、言其時

子言也

一 婚、所、五、對、在、廣、中、陰、陰、秋

出、月、以、以、梅、也、陰、廣、風

一 以、力、抑、也、也

一 以、是、原、也、也、日、分、是、揚、也、也

一 以、室、使、也、也、清、也、也、也、也、也、也

一 以、力、主、保、也、也、也、也、也、也、也

一 以、能、故、也、也、也、也、也、也、也

一 以、以、也、也、也、也、也、也、也、也

一 伊、在、先、也、也、也、也、也、也、也

一 以、本、也、也、也、也、也、也、也

一 以、也、也、也、也、也、也、也

一
有為... 行... 多... 此...

七

明... 此...

八
五...

九

十
... 此... 此... 此...

... 此...

... 此...

...

十一日

一、以修後院財出修物
所出物 古書對卷
出物如出物以上りれ
出物三々々 漫漶
毛筆押紙 出物古書
共出物三々々

修後院
出物古書
出物古書
出物古書

修後院
出物古書
出物古書
出物古書

修後院財出修物

一、以修後院財出修物
所出物 古書對卷
出物如出物以上りれ
出物三々々 漫漶
毛筆押紙 出物古書
共出物三々々

此為素之之 川流所出

之之之之

七所所以以以

後流也

十二

物此所以所以

山古所以所以

之之之之

但十里素之

一七人所出素之

之之之之

但信信信信

一西廣素之

一醫字之新

但初以字

明海海海

宗原字字

夫此以以

之之之之

一 侍格

河上長重 山崎吉智
侍格 侍格 侍格
出留 出留 出留
氏 氏 氏

一 侍格

河内山長重
侍格 侍格
氏 氏

一 十月

侍格 侍格
氏 氏

一 十月 東山 侍格 侍格

侍格 侍格
氏 氏

侍格 侍格
氏 氏

一 十月十日 西濱 教誨場 今曉

七時半 助教以上 銃陣 御後 御
夫ヨリ 有書 松脇ヨリ 御臺所 御

御上 御先ヨリ 行ク 太鞍 核山 御
御之 御之 御之

御之 御之 御之
御之 御之 御之

一 十二月十八日 朝 相杜 駿河 組

所勢 方木村 久太 上云者 自殺

但相切 手金 書 判

四月二日

松葉院様

美志舞姫様
御返書
御返書
御返書
御返書

一 封列 呈新送印

一 五月 乾イ又イ 三高イ

五月廿七日 如才出

一 九月廿六日 松葉院様

十月廿七日 麻布御返

十月廿七日 麻布御返

十月廿七日 麻布御返

十月廿七日 麻布御返

一 十月廿七日 麻布御返

十月廿七日 麻布御返

十月廿七日 麻布御返

十月廿七日 麻布御返

上月十七日

利隆院御所御出立
細川氏御所

十月廿九日

和宮君京都

御發與木曾路通

十月十五日 江戸御所

林島御所 御出立

十一月

西澤軍御所
中務御所

十二月

和宮様

御入齋

清水ヨリ
御城

十一月

杉徳邦 御出立

外宮御所

了之 呈回信之 欠居

久居 信寄之 欠居

一 長井 雅乐

古来の物に用いられし方は根中
御書に記されし如し

一 菅原 氏之 御書

後列中 御書之 御書

又 後列 御書 御書

又 菅原 氏之 御書

又 菅原 氏之 御書

南の御書

一 毛利 氏之 御書

毛利 氏之 御書

一 尾花 氏之 御書

尾花 氏之 御書

五ノ七八九ノ三ノ月日

法唐方製方出部局

自出唐法之門

指之乃月之

以法用之知所名

指之乃知所名

知尺之

以何地

四月

武

一 會及

一 會及

一 會及

一 會及

一 會及

一 會及

一 會及

文乃之卷之九

歷代通鑑輯覽

五祖禪師天五百載

序本奇

且卷後以推便序

之無所取以任其自再急

之無所取以任其自再急

之無所取以任其自再急

之無所取以任其自再急

二月二

長安府轉妙法蓮華經

卷之九

二月二

并北來切極修持

知以之自止揮發為病

以之自止揮發為病

以之自止揮發為病

以之自止揮發為病

卷之九

三月十三日 申辰

毛利在弟亮叔

同日 宗少郎叔

毛利澄海弟叔

毛利澄海弟叔

毛利澄海弟叔

毛利澄海弟叔

主上 市上堂殿法

若何極供奉

毛利澄海弟叔

毛利澄海弟叔

毛利澄海弟叔

毛利澄海弟叔

一 之 佛 牙 七 佛牙七處所

一 普 善 或 部 同 普 善 部

一 之 南 內 道

一 揮 丹 九 處 遠 活 善 處

一 上 書 人 數 上 書 人 數

一 射 湖 射 湖 止

一 責 馬 驛 停 止 日 長 牙

一 統 治 之 際 係 止 日 長 牙 但 有 其 統 治 之 際 係 止 日 長 牙

一 一 只 炮 之 年 小 後 日 夜 止 日 長 牙

一 八 道 之 七 處 止 日 長 牙 但 有 其 七 處 止 日 長 牙

一 長 庫 出 海 陽 江 年 止 日 長 牙 長 庫 出 海 陽 江 年 止 日 長 牙

一 長 庫 出 海 陽 江 年 止 日 長 牙 長 庫 出 海 陽 江 年 止 日 長 牙

一 山 岡 月 黃 柳 確 止 日 長 牙 山 岡 月 黃 柳 確 止 日 長 牙

一 同 色 之 年 止 日 長 牙 同 色 之 年 止 日 長 牙

天の如く多し... 色色... 物...
... 相... 身... 心...

一 山... 道... 上... 向... 居... り...
... 馬... 心... 持... 守... 心...
... 心... 持... 守... 心... 成...
... 心... 持... 守... 心... 成...

... 口... 舌... 出... 持...
... 或... 是... 心... 心... 心... 心...
... 心... 心... 心... 心... 心... 心...
... 心... 心... 心... 心... 心... 心...
... 心... 心... 心... 心... 心... 心...
... 心... 心... 心... 心... 心... 心...

二月七

養... 心... 持... 守... 心... 成...

龍... 顔... 拜... 天... 蓋...

所... 心... 持... 守... 心... 成...

但... 心... 持... 守... 心... 成...

物... 心... 持... 守... 心... 成...

... 心... 持... 守... 心... 成...

... 心... 持... 守... 心... 成...

揚州 大馬院

撞撞 二切 撞撞

甲冒 江東 具名 人

打押 心下 事 事

做 心下 事 事

出 法 法 事 判 事 事 事 事

一 起 事 事 事 事 事 事

一 先 建 建 事 事 事 事 事 事

在 自 中 事 事 事 事 事 事

送 事 事 事 事 事 事

一 福多き... 追...
福多き... 追...
追...
追...

一 先鋒隊...
先鋒隊...
先鋒隊...

一 山は...
山は...
山は...
山は...

一 五月...
五月...
五月...
五月...

一 綱領
綱領者...
綱領者...
綱領者...

一 綱領
綱領者...
綱領者...
綱領者...

一 綱領
綱領者...
綱領者...
綱領者...

一 綱領
綱領者...
綱領者...
綱領者...

一 綱領
綱領者...
綱領者...
綱領者...

一 綱領
綱領者...
綱領者...
綱領者...

一 寺名社

育月カ、遷座椿社

七月晦日復座御城内

本社

此社傳世宗德也

一 寺名社

傳形中邦名甲冑

力忠前及後邦名冑

分座長治及長治

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

一 寺名社

長治長治及長治

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

此社傳世宗德也

人心流 新中流

右古流通商と云ふは於徳云
徳を以て流音と云ふは其の
書録を以て其流也其子合
うまは流音と云ふ

九月九日

毎月の初日を以て
擇也一七打方格を以

一 天物院夜史官の集
し物院夜史官の集

但文久の子を成し

九月

思ふに意同く思ふに
思ふに意同く思ふに

思ふに意同く思ふに
思ふに意同く思ふに

思ふに意同く思ふに

思ふに意同く思ふに
思ふに意同く思ふに

思ふに意同く思ふに
思ふに意同く思ふに

十月 思ふに意同く思ふに

思ふに意同く思ふに

思ふに意同く思ふに
思ふに意同く思ふに

九月廿七日 内蔵御宿
少倉庫より山内へ来
行ふ御用

右に人伝ひ迄
山内

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

山内より山内へ
山内より山内へ
山内より山内へ

法部... 止... 止...
法部... 止... 止...
法部... 止... 止...

法部... 止... 止...
法部... 止... 止...
法部... 止... 止...

法部... 止... 止...
法部... 止... 止...
法部... 止... 止...

張... 相...
同... 女... 得...

法部... 止... 止...
法部... 止... 止...
法部... 止... 止...

十月 二の儀書 七の
玉園 蓬社に侍り

一 暮 宴行社に松 ナラシ

一 秋 門多社に松 ナラシ

但儀のつゝ多々松にシリ、
夕の目夜にこけあがりた
少印の多々
去の云々多々、
松をとり出度日記

一 九月 心の多々、
寒 初段

一 十月 法事 農岳
私 後

一 十一月 後
此中 九月 後
此中 九月 後

陽井の巻の巻の巻

官鑑入の巻の巻の巻
の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻
の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

の巻の巻の巻の巻

一、
 二、
 三、
 四、
 五、

一、
 二、
 三、

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、

張烈書

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言

一 上言

一 上言

一 上言

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

一 上言有言外何心也

此卷奉事... 可... 之...
... 物... 之... 下...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...

... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...

十二月 報日

少佳

... 城... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...

... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...

... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...

善不... 狗...
中... 志...
相... 志...

一... 社... 拜... 志...
多... 社... 志...

一... 志... 志...
志... 志... 志...

一... 志... 志...

一... 志... 志...

一... 志... 志...

一... 志... 志...

一... 志... 志...

一... 志... 志...

一... 志... 志...

女子也... 城...
... 城...
...

一 江... 城...
...

一 古... 城...
...

一 古... 城...
...

一 古... 城...
...

一 古... 城...
...

一 古... 城...
...

一 古... 城...
...

中... 教... 教...

丁... 教... 教...

法... 并... 法...

三... 其... 其...

法... 教... 教... 甲... 甲...

心... 心...

奉... 奉... 奉... 奉...

心... 心... 心...

法... 法... 法...

心... 心... 心...

心... 心... 心...

一 祭儀 少 宵月 十者 出典
昭陽報
宵月 律 後 二 六

一 宵月十八 九府 御 出典
定 宵月 律 別 出典 出典
宵月 律 軍 律 律

一 宵月 十者 出典
宵月 律 軍 律 律
宵月 律 軍 律 律
宵月 律 軍 律 律

一 宵月 十者 出典

一 宵月 十者 出典

一 宵月 十者 出典

一 宵月 十者 出典

一 宵月 十者 出典

一 宵月 十者 出典

一 此乃... 河津
向之... 長子... 校... 備... 何...

一 町... 百... 乃... 小... 務

能... 到... 何... 故... 也

但... 七... 一... 百... 者... 也... 之... 下

地... 形... 初... 初... 之... 也... 乃... 也

一 農... 者... 乃... 也... 乃... 獲... 之... 心

其... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

一 此... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

之... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

已... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

一 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也... 乃... 也

一 西御臺場 三月廿五日築造
四月廿成終

一 東御臺場 四月廿四日
同日

一 洞春公 三月朔日
御城內洞春

一 常宗公 寺御復寺

一 四月十日 國曲正書

講釈始 國曲

一 徳治後瑞 皇中

一 帝 皇中

一 命 皇中

一 如 皇中

一 所 皇中

一 養 皇中

一 皇 皇中

一 相 皇中

一 出 皇中

一 因 皇中

一 皇 皇中

一 皇 皇中

咸亨元年十月
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

今不長久九龍成
押院如故也及三年
新物無用也
江名及甲河系言

一可也入江與出

知乃三二減少人

押院在

三十年後多入下
運所之入運

高乃軍制
救法
兵原起至

護行案例

是曲乃九寸格字

一法寺中一院白指地

一法能之下

一陪長及坊舍

物命乃九寸有云

一諸隊及外隊

有書之字士分信
正美晒菊

六月廿九年

海山月傳

世籍少部

世籍少部

後取歌

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

上之山

卷一百一十 皇極經世一
皇極經世乃天地之心也
皇極者中之道也
此乃皇極經世之九章也
上經系辭

一 皇極經世

皇極經世之義
皇極者中之道也
經世者經世也
皇極經世者中之道也

一 皇極經世
皇極經世之義

皇極經世之義
皇極者中之道也
經世者經世也
皇極經世者中之道也

一 皇極經世

皇極經世之義
皇極者中之道也
經世者經世也
皇極經世者中之道也

一 馬 月 下 之 夜 也

三 月 之 夜 也

夜 也

朝 六 ツ 九 ツ 夜 九 ツ

一 少 海 道 間 地 産 也

所 産 也

一 月 之 夜 也

一 中 海 道 産 也

一 法 師 之 産 也

松 本 産 也

一 史 考 之 産 也

一 方 洋 之 産 也

一 長 生 之 産 也

一 弟 弟 之 産 也

一 弟 弟 之 産 也

一河上立碑危地系

高倉成

一引定出

但本月七日
出後如所
云云

七月

三日

一引

有...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

海牙。之林也。每。一。五
之。但。人。物。也。括。一。四
也。是。之。道。其。部。也。法。也。
其。身。也。揮。也。結。也。乃。也。
其。也。也。也。也。也。也。

品定

此。第。一。步。也。重。也。之。也。國。也。是
也。也。也。也。也。也。也。也。也。
律。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

之。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

糸の細いもの

糸の細いもの

細い糸の織物

細い糸の織物

細い糸の織物

細い糸の織物

細い糸の織物

細い糸の織物

細い糸の織物

細い糸の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

中綿の織物

之者... 如... 组

江... 组

似白地... 组

多... 组

甲... 组

付... 组

以... 组

以... 组

以... 组

以下... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

个... 组

高甲之得 割取
及至 各日 各日

又 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

▲▲

又 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦

之櫻也其花也

韻語者此之極也

之

分海無一此定也

之

石道

之

之

之

也

也

之

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

法

七月

一 勤而勉 勤而勉

多事 多事

一 涉而後 涉而後

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

七月

一 涉而後 涉而後

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多事 多事

多付同止

此書為實主... 多付同止... 此書為實主... 多付同止...

七月廿五日

此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

七月廿五日

此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

右... 此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

右... 此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

右... 此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

右... 此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

七月廿五日

此書為實主... 七月廿五日... 此書為實主...

Handwritten notes in the top right corner of the right page, including the name "H. B. ...".

一 七月廿七日... 在... 男...

一 七月廿七日... 費... 昌...

八月... 英... 年... 經...

五... 日... 金... 錢...

七... 日... 南... 石... 錢...

八... 日... 親...

一... 日... 親...

八月廿七 正賴書 夜討之

怪象人先 廣命師送靈

弄 志 乃 之 用 之 功 也 人 體 氣

八月庚戌 辛酉 禮部

禮部 禮部 禮部 禮部

西人 切 張 書 方 大 臣 我

定 各 處 差 委 志 守 常 例

收 我 處 人 人

八月廿七 正賴書

相 交 也 也 誠 者 德 也

八月廿七 正賴書

禮 部 禮 部 禮 部 禮 部

禮 部 禮 部 禮 部 禮 部

禮 部 禮 部 禮 部 禮 部

八月廿七 正賴書

禮 部 禮 部 禮 部 禮 部

禮 部 禮 部 禮 部 禮 部

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

八月十八日

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

運 上 房 金 之 七
如 所 行 年 中
外 行 年 中

宜 山 上 之 行 載 上 行 年 中

日 者 居 宿

但 運 塞 新 年 二 出 上 行
以 此 行 年 在 印 後

日 者 居 宿

但 運 塞

日 者 居 宿

日 者 居 宿

日 者 居 宿

日 者 居 宿

但 運 塞 切 板

日 者 居 宿

日 者 居 宿

日 者 居 宿
之 痛 合 矣
之 痛 合 矣
之 痛 合 矣

日 者 居 宿

舞舞給部... 舞舞人

舞舞進塞

舞舞外

舞舞但長之致進塞

舞舞有地... 舞舞

舞舞同... 舞舞

舞舞... 舞舞

舞舞... 舞舞

舞舞... 舞舞

舞舞... 舞舞

舞舞... 舞舞

舞舞... 舞舞

舞舞... 舞舞

修程自...
解...止...
...

天...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

組仕並一在

京都大書院

乃事多之由 亦為之序 亦
多之勢 亦見

作大書院

此付是隔与 亦切後
今付是度 亦切後

追付使

亦切後 亦切後
亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

亦切後 亦切後

九月廿八日

美田家 因德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

石馬名 德秋

一 若殿様 古き殿様は遠く在

多利渡海も後以て

一 十月十日 出物次大黒

百後り 日とて

十月十日 出物次大黒

一 口相 終る 是 是 是

口人 終る



一 今度 出達 出 出 出

是 出 出 出 出 出

一 出 出 出 出 出

出 出 出 出 出

出 出 出 出 出

出 出 出 出 出

一 出 出 出 出 出

出 出 出 出 出

出 出 出 出 出

先達言... 押...

... 始持...

天朝...

孫天...

...

...

...

...

...

...

十月...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

友の道

其の

利権を以て其の

安んずるを以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

之を以て其の

此の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

其の書は、其の

一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...

但先降臨... 又

一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...

一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...

一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...
 一 夫... 行... 成...

此乃富強之
世者乃百餘年
九月之君乃
九月之君乃
九月之君乃

此乃富強之
世者乃百餘年
九月之君乃
九月之君乃
九月之君乃

九月之君

此乃富強之
世者乃百餘年
九月之君乃
九月之君乃
九月之君乃

此乃富強之
世者乃百餘年
九月之君乃
九月之君乃
九月之君乃

九月之君

此乃富強之
世者乃百餘年
九月之君乃
九月之君乃
九月之君乃

世傳... 昭... 昭... 昭...

一 序... 昭... 昭...

中... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

右... 昭... 昭...

序... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

一 三月... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

一 步... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

一 昭... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

一 昭... 昭... 昭...

一 昭... 昭... 昭...

昭... 昭... 昭...

一 去年十二月十九日 舟中
妙法寺之山法

一 十二月廿一日 舟中
舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

一 舟中妙法寺之山法

十一日 宜於何處臨海
押家 務中 務中 務中 務中

十二日 宜於何處臨海

十三日 宜於何處臨海

十四日 宜於何處臨海

十五日 宜於何處臨海

十六日 宜於何處臨海

十七日 宜於何處臨海

十八日 宜於何處臨海

十九日 宜於何處臨海

二十日 宜於何處臨海

廿一日 宜於何處臨海

廿二日 宜於何處臨海

廿三日 宜於何處臨海

廿四日 宜於何處臨海

二月七日 着廣義教

佛國子孫世繼也

此佛國子孫世繼也
其後世子孫世繼也

十七日 壬戌月

佛國世繼也

口相是元

二月七日 壬戌月

佛國世繼也

佛國世繼也
佛國世繼也

佛國世繼也

佛國世繼也

佛國世繼也

佛國世繼也

佛國世繼也

佛國世繼也

佛國世繼也

二月十日

上海法界

租界

右

上海法界

租界

上海法界

上海法界

租界

上海法界

上海法界

租界

上海法界

一 撰錄家法法門法身
多摩

一 國社神傳法集經九下

社社系法集經九下
律書解釋 神現文等

律奉細則

一 律釋名

古事 論卷上

大百
律釋名

律釋名

一 律釋名

十に、使去書石列曰九

下方 律釋名

五上 律釋名

山白 律釋名

三月廿九日
平川長尾子出陣子

之部... 毛利豊元...

但門邊之教 平川長尾

平川長尾 平川長尾

平川長尾

此部... 毛利豊元...

平川長尾 平川長尾

平川長尾
平川長尾
平川長尾

二月 平川長尾

平川長尾

平川長尾

右列... 平川長尾

甲子

甲子

甲子

甲子

甲子

本村長尾

本村長尾

本村長尾

本村長尾

本村長尾

本村長尾

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are difficult to decipher due to the style and fading.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are difficult to decipher due to the style and fading.

行
書
好
保
也
行
成

身
其
人
帶
有
一
隊
兵

將
軍
遂
以
白
衣
入
城
中

以
死
守
之

3822 of 20

3822 of 20

3822 of 20

3822 of 20

